

# 令和6年度の森林環境譲与税の使途について

## ■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末時点の 活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	444,636,348	154,076,395	598,712,743	81.8%	森林整備等の事業実施及び市内公共施設への 木材利用の推進等について活用
譲与額（円）	540,599,000	191,267,000	731,866,000		

## ■令和6年度の具体的な活用状況

事業名	事業費		事業内容	事業実績
		うち 森林環境譲与税		
森林経営管理制度事業 （印刷費、消耗品費、通信運搬費 等）	304,352	304,352	意向調査等に必要な事務費。	意向調査（110.14ha分）の実施に係る意向調査票の郵送、消耗品の購入等を実施した。
森林経営管理制度事業 （会計年度任用職員給与 等）	5,886,568	5,886,568	意向調査及び不明者の戸籍調査及び森林環境譲与税活用事業等をおこなう会計年度任用職員を雇用する。	会計年度任用職員2名を雇用した。
森林管理GIS保守管理委託業務 森林資源情報管理GIS保守管理委託業務	1,380,500	1,380,500	意向調査対象森林及び森林所有者の把握、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等。	固定資産税課税台帳情報及び地図データ等のGISへの一括取り込みを実施した。
復元測量計画等作成委託業務	1,070,300	1,070,300	地籍調査実施地区における境界の確認のための事前測量計画作成、所有者の同意取得を行う。	対象2地区（計42ha）で実施した。
森林境界確認測量委託業務	18,700,000	18,700,000	復元測量計画等作成委託業務で作成した計画に基づいて地籍調査実施地区における境界の復元測量を行う。	対象2地区（計94ha）で実施した。
森林施業地集積委託業務	19,875,900	19,875,900	地籍調査未実施地区において、意向調査結果に基づき施業地集積を図るための、森林所有者に対する地元説明会の開催、同意取得、境界確認、境界測量及び図面作成等を委託する。	対象2地区（計106ha）で実施した。
森林整備普及啓発事業	262,000	262,000	市内の林業事業者が行う集約化の推進及び森林所有者の問い合わせ対応に係る経費（人件費、運搬費等）の支援を実施する。	集約化推進員（延べ40人役）及び森林経営管理制度等に関する森林所有者対応に要する経費の支援（2分の1）を実施した。
森林整備事業	42,055,348	42,055,348	保育間伐、再造林関連経費、下刈り、公道周辺施業における安全確保に係る経費の支援を行う。 県造林補助事業等で採択された保育間伐、作業道整備、下刈りの県補助残を市が補助する。	以下の内容で補助を実施した。 ・ 搬出間伐 156.51ha ・ 保育間伐 14.24ha ・ 人工造林 41.68ha ・ 下刈り 24.42ha ・ 作業道 9,686m

事業名	事業費		事業内容	事業実績
		うち 森林環境譲与税		
緊急間伐総合支援事業	2,776,320	2,776,320	森林組合や自伐林家、森林所有者などが実施する造林補助等の対象とならない森林での施業を支援する。	以下の内容で補助を実施した。 ・ 搬出間伐 0.94ha ・ 保育間伐 2.79ha ・ 作業道 775m
地域林政アドバイザー委託業務	4,800,200	4,800,200	林業経営が成り立ちにくい森林において市主導の整備を進めるため、円滑な事業実施及び継続的な実施体制を図ることを目的に専門的知見を有する林政アドバイザーへ委託する。	意向調査を実施した森林の現地調査を行い、森林の整備方針や施業方法について検討した。
危険木伐採事業	1,731,000	1,731,000	倒木により樹高と同等の距離の範囲にある他人の居住する住宅又は県道及び市道に被害を与える恐れがある立木の伐採に係る費用の一部を補助する。	6件の申請に対して補助を実施した。
公道周辺森林整備委託事業 <R5年度から繰越>	283,800	0	景観保全や交通の視野の確保、災害予防を目的に、公道周辺の森林所有者と協定を結び、公道沿いの森林整備を実施する。	市道周辺で1か所0.3ha分の雑木等の伐採を委託。 <R5年度からの繰越事業>
高性能林業機械等緊急整備事業	3,602,000	3,602,000	林業事業体の経営安定化や将来につながる構造転換を図るため、燃費性能の高い高性能林業機械等の導入に必要な経費の支援を実施する。	2事業体にスイングヤーダ1台、グラップル1台の導入に対する支援を行った。
林業担い手対策支援事業	30,933,000	30,933,000	林業の担い手不足を解消するため、林業就労者の新規雇用及び指導者を雇用する林業事業体を支援する。	林業事業者の育成のため、市内に本社を有する林業事業体の支援対象者33人、育成に係る指導者1人に対し補助を行った。
香美市未来の森づくり委員会 (報酬、報償費、活動費 等)	41,394	41,394	市民からの森づくりに関する特定の意見等について、事業化を具体的に検討する専門的かつ実効性のある委員会として活動することを目指し、R4年度から私的諮問機関に移行した第2期未来の森づくり委員会の開催及び活動に要する経費。	「香美市未来の森づくり委員会」を2回開催し、森林環境譲与税を活用した森づくり、森林整備等の普及啓発方法について協議を行った。
かみんぐBABY木のギフト	1,102,540	1,102,540	木育事業の一環として新生児とその保護者に対して木のおもちゃと木製品をプレゼントし、五感で木の良さを感じてもらい、将来の木づかい運動につなげる。	申し込みのあった96件の木製品プレゼントを実施した。また、83人の新生児訪問時に記念品を配布した。
かみんぐKid's木の学校	386,774	386,774	市内小学生を対象に、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、設計事務所など森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学び、木のある暮らしを具体的にイメージしてもらうことで、将来の職業の選択肢の一つにしてもらうことを目指す取り組み。	市内小学生3人(定員5人)を対象に森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学ぶ「かみんぐkids木の学校」を開催した。

事業名	事業費		事業内容	事業実績
		うち 森林環境譲与税		
備品等木質化事業	583,000	583,000	市産材を活用して職員が使用する事務机等の木質化を図る。	職員が使用する事務機の木質化を5台分を実施した。
市産材普及PR事業	8,525,330	8,525,330	市が整備する公共建築物及び備品の木造、木質化について市産材を活用し、市産材をPRする。	以下の公共施設整備に係る市産材活用について森林環境譲与税基金を活用した。 ①舟入小学校児童用ロッカー ②龍河洞案内看板 ③美術館設置市産材活用棚 ④べふ峡休憩所案内看板 ⑤やなせたかし先生顕彰物品展示ケース
協働の森づくり事業	105,000	60,869	環境先進企業との協働の森づくり事業の交流事業の参加対象者を香美市民に広げるための追加費用。市内小学生と事業実施地区の住民とともに広葉樹の植栽を実施。	33人が参加し、広葉樹の植栽などの活動を行った。
森林環境譲与税活用林道維持修繕	9,999,000	9,999,000	民家より奥の林道など、予算の制限で今まで十分に実施できていなかった林道の維持修繕について、森林環境譲与税を活用して、実施する。	8路線（延長32,000m）分の維持修繕を実施した。
森林環境譲与税基金（基金積み立て）	55,820,135	55,820,135	香美市森林環境譲与税基金	
合計	210,224,461	209,896,530		

#### ■今後の実施計画

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林整備事業、緊急間伐総合支援事業による森林整備の支援</li> <li>・ 林業担い手対策支援事業による新規雇用、指導者への支援</li> <li>・ 森林経営管理制度に基づく意向調査、境界明確化事業の実施</li> <li>・ 市産材普及PR事業により木材利用の推進</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が整備する公共建築物に市産材を活用し木質化を図る</li> </ul> |
|---|---|